

ユーザーズガイド

W2361V
W2261VP
W2261VG
W2361VG

本製品をご使用になる前に、必ず『Important Precautions(重要な注意事項)』をお読みください。ユーザーズガイド(CD)は、いつでも参照できる場所に保管してください。

製品に添付されているラベルの記載を確認し、サービスを受ける際には記載内容を販売店にご提示ください。

使用上のご注意

本製品は、お客様の安全を第一に考えて設計し製造されておりますが、間違った使い方をすると感電したり火災を発生させる危険性があります。

安全のため、以下設置、使用、サービスについての基本的な注意事項を必ず守ってください。

使用上の注意

電源コードは、必ず本製品付属のものを使用してください、別の電源コードを使用する場合は、販売店に問い合わせるか、または国内基準を満たしている製品であるかを確認してください。電源コードに不具合がある場合は、メーカーまたは最寄のサービスセンターに連絡し、交換してください。

本機器は電源プラグを遮断装置として使用しております。設置した後、コンセントの抜き差しが問題なくできるかどうかを確認してください。

本ディスプレイを使用するに当たっては、この取扱説明書の仕様に記載されている電源またはディスプレイに記載されている電源を使用してください。使用している電源のタイプがわからない場合は、販売店にお問い合わせください。

一つのコンセントにその容量を超える数の電気製品を接続すると危険です、また、傷んだコードや破損したプラグも危険です。このような電源コードは感電や火災を起こす危険性があるので、提供されている「修理に関するご案内」カードに掲載されているサービスセンターに連絡し、交換してください。

本体が壁のコンセントに接続されているときは、本体の電源スイッチを切っても、電源は接続状態になっています。

ディスプレイは絶対に分解しないでください。

- ディスプレイの内部には手を触れないでください。
- ディスプレイの内部には、電源を切っているときでも危険な高電圧が流れています。
- ディスプレイが正常に動作しない場合は、販売店に連絡してください。

事故防止のために、以下の注意事項を守ってください。

- しっかりと固定できる場合を除き、ディスプレイは平らな場所に設置してください。
- スタンドは必ずメーカーが推奨するものをお使いください。
- 製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えたりしないでください。画面に物を投げないでください。怪我、故障、破損の原因になります。

火災その他の危険を防ぐために、以下の注意事項を守ってください。

- ディスプレイを使用している部屋をしばらく空ける場合には、必ずディスプレイの電源を切ってください。決してディスプレイの電源をオンにしたまま留守にしないでください。
- ディスプレイのキャビネットの孔から中に物を落としたり押し込んだりしないでください。内部には危険な高電圧が流れている部品があります。
- このディスプレイ用に設計されている部品以外は使わないでください。
- 長期間にわたってディスプレイを使用せずに放置する場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。
- 雷が鳴っていたり稲妻が光っている間は、電源コードや信号ケーブルには、絶対に触れないでください。感電する可能性があり、非常に危険です。

設置上のご注意

電源コードの上に物を置いたり、電源コードを踏んだりしないようにしてください。また、電源コードが破損しやすい場所にはディスプレイを設置しないでください。

浴室、洗面所、台所の流し、洗濯機のそば、プールのそばなど、湿気の多い場所ではディスプレイを使用しないでください。

ディスプレイのキャビネットには通風孔があり、使用中に発生した熱を逃がすように設計されています。この通風孔をふさぐと、熱がたまって故障したり、火災の原因となる危険性があります。以下の注意事項は必ずお守りください。

- ディスプレイをベッドやソファ、カーペットなどの上に置いて、下部の通風孔をふさがないでください。
- 適切な通風が確保できないビルトインタイプのラックには、ディスプレイを置かないでください。
- 布などで通風孔を覆ったりしないでください。
- 暖房器具や熱源の上または近くには、ディスプレイを置かないでください。

アクティブマトリックスLCDを堅い物で拭いたり、叩いたりしないでください。アクティブマトリックスLCDに傷が付いたり、破損したりする場合があります。

LCD画面に指を強く押し付けたりしないでください。残像が生じる原因になる場合があります。

画面に赤色、緑色、または青色の点が表示される場合があります。これは、ドットの欠陥によるもので、製品の性能には影響しません。

推奨する解像度をご使用になると、LCD画面は最高の画質が得られます。推奨する解像度以外をご使用になると、画像の大きさなどが調整されて表示される場合があります。これは、固定解像度のLCDパネルが持つ特性によるものです。

動きのない画像を長時間表示したままにすると、画面が損傷し、画像の焼き付きが生じる可能性があります。ディスプレイでは必ずスクリーンセーバーを使用してください。この現象は、他の製造元による製品でも同様に生じることがあり、製品保証の対象にはなりません。

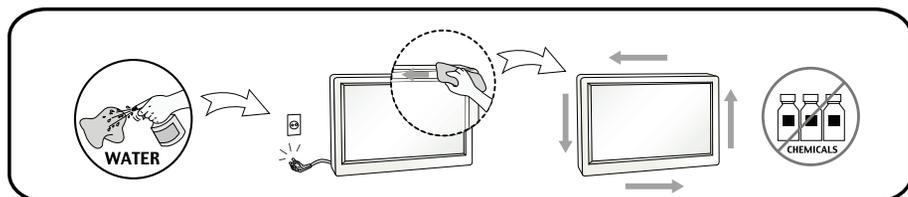
スクリーンの前面や側面を金属で傷つけたり、衝撃を与えたりしないこと。傷をつけたり衝撃を与えたりすると、スクリーンが破損する恐れがあります。

パネルが前向きになっていることを確認し、両手で持ちながら動かしてください。製品を落下させると、製品が破損し、感電や火災の原因となる場合があります。修理をご希望の場合は、正規のサービスセンターまでご連絡ください。

高温・高湿は避けてください。

お手入れのしかた

- パネル面の汚れを取るときは、ディスプレイの電源コードを抜いてください。
- ディスプレイを拭くときは、軽く湿らせた(十分に水気を切った)布で拭いてください。スプレー式の洗浄液を直接パネル面に吹きかけたりしないでください。液をかけすぎると、感電する可能性があります。
- 製品のお手入れをするときは、電源コードを抜き、傷を防ぐため、やわらかい布でふいてください。お手入れのときには、ぬれた布を使用しないでください。また、噴霧器の水または他の液体を製品に直接吹きかけないでください。感電することがあります。(ベンゼン、ペイント用のシンナー、アルコール等の化学薬品を使用しないでください)
- 柔らかい布に水を2~4回吹き付け、フレーム前面を拭いてください。一方向のみに拭くようにしてください。水分が多すぎると、シミの原因となります。



再梱包

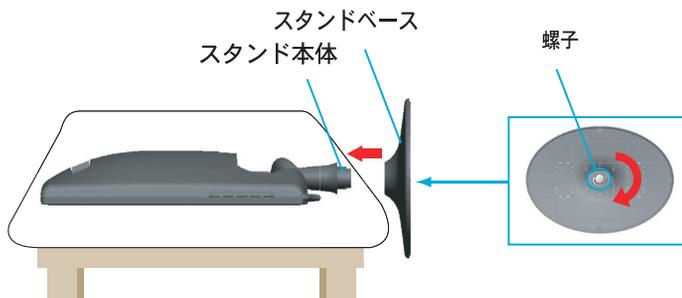
- 外箱と梱包材は、ディスプレイを輸送するときに必要なになりますので、捨てないでください。ディスプレイを別の場所へ輸送するときには、購入時の外箱と梱包材を使用して梱包しなおしてください。

安全に廃棄するために

- 本製品で使用されている蛍光灯には、少量の水銀が含まれています。
- 本製品を一般の家庭ゴミといっしょに廃棄しないでください。
- 本製品の廃棄は、お住まいの地域の法令に従って行ってください。

スタンドベースの取り付け

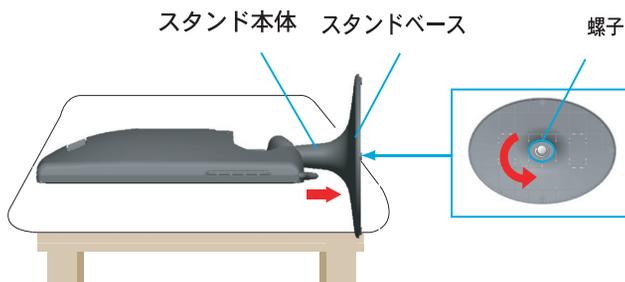
1. モニターの前面を下向きにしてやわらかい布の上に置きます。
2. 画面が表示されるように、スタンドベースを正しい方向へスライドさせてから、スタンドベースにある螺子をしっかりと締めてください。



3. 取り付けたら、注意しながらモニターを持ち上げて表側を正面にします。

スタンドの分解

1. モニターの前面を下向きにしてクッションまたは柔らかい布の上に置きます。
2. スタンドベースにある螺子を緩めて、スタンドベースをスタンド本体から外します。



重要

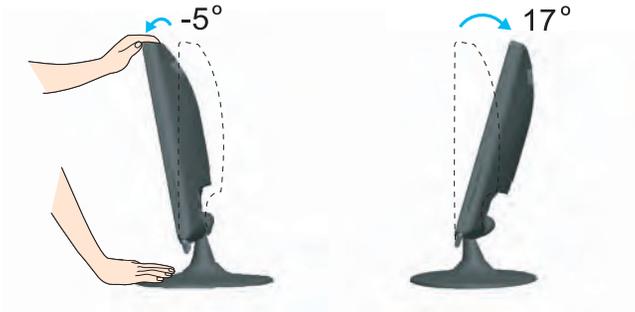
- この図では、接続の一般的なモデルを表しています。ご使用のディスプレイは、この図と異なる場合があります。
- 持ち運ぶ際は、ディスプレイを上下逆にしてスタンドベースだけを持って運ばないようにしてください。ディスプレイが落下して破損したり、お客様の足を痛めたりする場合があります。

ディスプレイの接続

- モニタをセットアップする前に、モニタ、コンピュータ、およびその他の接続されている周辺機器の電源がオフになっていることを確認してください。

ディスプレイの設置

1. パネルが最も快適に使用できるように位置を調節します。
 - 傾斜角度： -5° - 17°



人間工学上の注意

人間工学的にも快適な視認のためにも、モニターの傾斜角度が5度をこえないようにすることをお勧めします。

コンピューターの使用

1. コンピューターと製品の電源を切ります。下図の①から②の順で、ケーブルを接続します。

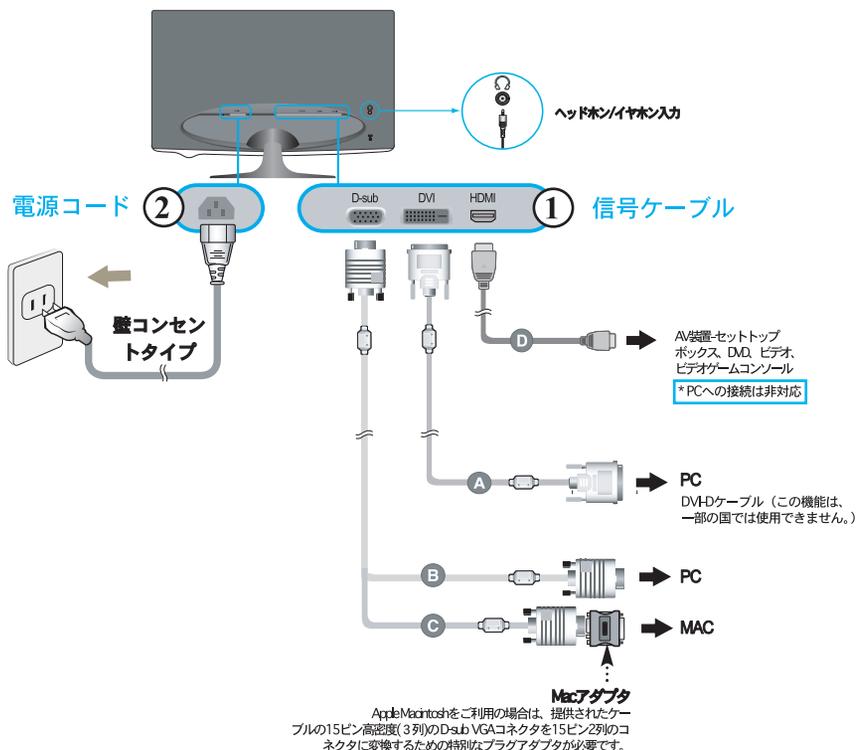
お使いの環境により、下記いずれかの接続をします。

- Ⓐ DVI-D-Dケーブルを接続します。
- Ⓑ D-subケーブル（PC）を接続します。
- Ⓒ D-subケーブル（Mac）を接続します。
- Ⓓ HDMIケーブルを接続します。

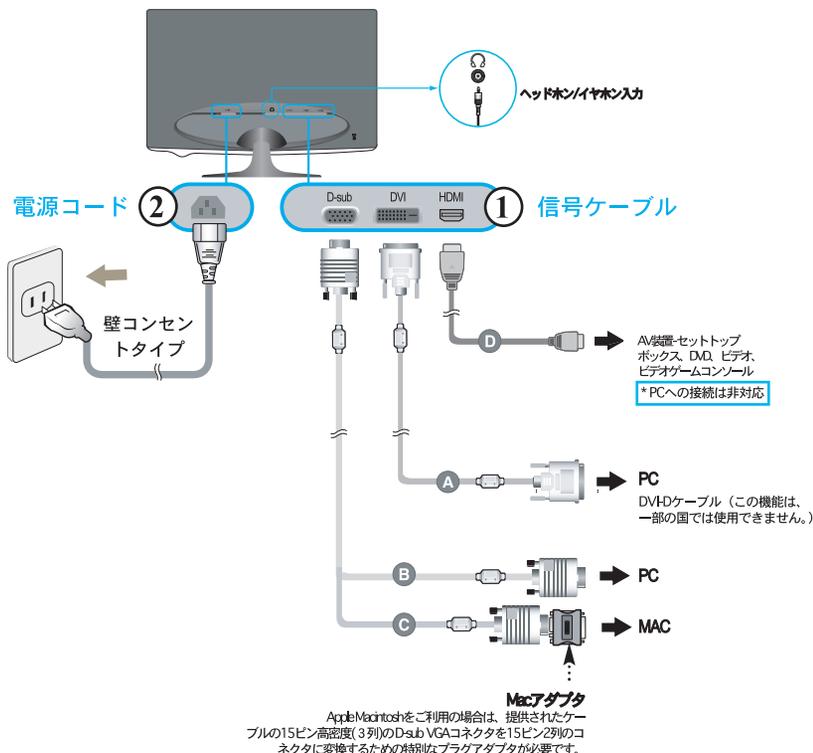
注意

- この図は、ディスプレイの背面を簡単に表しています。
- この図は、一般的なモデルを表しており、ご使用のディスプレイとは異なる場合があります。
- ディスプレイの規格遵守には、フェライトコア付き信号インターフェースシールドケーブル（D-SUB 15ピンケーブル、DVIケーブル）を使用する必要があります。

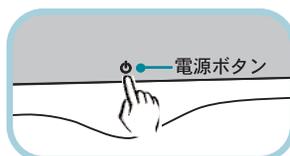
■ W2261VP/W2261VG



■ W2361V/W2361VG



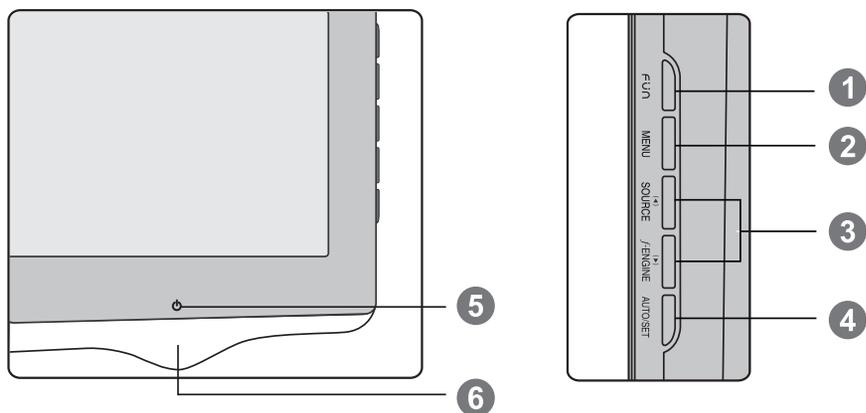
2. フロント・スイッチ・パネルの  ボタンを押して、電源を ON にします。ディスプレイの電源が入ると「自動画像設定機能」が実行されます。
(D-sub信号ケーブル入力時のみ)



注意

■ 「自動画像設定機能」とは？：この機能はオプションのディスプレイ設定を提供します。ディスプレイを初回接続したときに、この機能が自動的に動作して個々の入力信号に応じた最適のオプション設定にディスプレイを調節します。デバイスの使用中あるいは画面の解像度を変更後に、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、歪んだりするなどの問題が生じたら、フロント・スイッチ・パネルの「AUTO/SET」ボタンを押すと解像度が改善されます。

フロントパネルのコントロール



コントロール	機能
<p>1 FUNボタン</p>	<p>このボタンは、EZ ZOOMING、ワイド 4:3、PHOTO EFFECT、このボタンは、VOLUME、時間通知の各項目を入力するときに使用します。詳しくは、J16～J17ページを参照してください。</p>
<p>2 MENUボタン</p> <div style="margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid gray; background-color: #d3d3d3; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">OSD ロック</div> <div style="border: 1px solid gray; background-color: #d3d3d3; padding: 5px; width: fit-content;">OSD ロック解除</div> </div>	<p>このボタンはオンスクリーンディスプレイ (OSD) の起動や終了に使用します。</p> <hr/> <p>OSD のロック/ロック解除 この機能を使用すると、現在のコントロールの設定を誤って変更することがないようにロックできます。OSD設定をロックするには、MENUボタンを数秒間押し続けます。すると「OSD ロック」というメッセージが表示されます。MENUボタンを数秒間押し続けると、いつでもOSD設定のロックを解除できます。「OSD ロック解除」というメッセージが表示されます。</p>

コントロール	機能
<p>③ ▲▼ ボタン</p> <hr/> <p>▼ ボタン (f-ENGINE)</p> <hr/> <p>▲ ボタン (SOURCE)</p>	<p>このボタンで On Screen Display (オン・スクリーン・ディスプレイ) の機能を選択し調節します。</p> <hr/> <p>詳細はページ J18-J19 を参照してください。</p> <div data-bbox="507 370 726 475" data-label="Image"> </div> <hr/> <p>このボタンを使用して、D-sub コネクタ、DVIコネクタまたはHDMIコネクタを使用可能な状態にします。この機能は、2台のコンピュータをディスプレイに接続するときに使用します。 *HDMIはAV機器用に最適化されています。</p>
<p>④ AUTO/SET ボタン</p> <div data-bbox="176 922 380 1002" data-label="Image"> </div>	<p>このボタンは、オンスクリーンディスプレイのアイコンを選択するときに使用します。</p> <hr/> <p>自動画像調整</p> <p>表示設定を調整する場合は、まずAUTO/SETボタンを押してから、オンスクリーンディスプレイを起動してください。これにより、表示画像が、現在の画面解像度 (ディスプレイモード) に合う最適な設定に自動調整されます。 最良の表示モードは以下の設定です : 1920 x 1080</p>
<p>⑤ 電源ボタン</p>	<p>このボタンは、ディスプレイのオン/オフに使用します。</p>
<p>⑥ 電源インジケータ</p>	<p>インジケータが正常に作動している時 (オン・モード状態)、インジケータの明かりは赤色です。睡眠状態 (省エネルギー状態) の場合、インジケータは明滅しています。</p>

画面の調整

ディスプレイの画像の大きさ、位置、動作パラメータの調整は、オンスクリーンディスプレイ (OSD) コントロールシステムを使用して、すばやく簡単に行うことができます。次に、各コントロールの使い方について実例を説明します。次のセクションは、OSD を使用して実行できる調整と選択について簡単に表しています。

注意

- 画像調整を行う際は30分以上通電してから行ってください。

OSD調整を行う場合は、次の手順に従います。

MENU → ▲ ▼ → AUTO/SET → ▲ ▼ → MENU

- 1 MENU ボタンを押すと、OSDのメインメニューが表示されます。
- 2 変更するコントロールを ▲ ボタンまたは ▼ ボタンで選択してハイライト表示してから、**AUTO/SET**ボタンを押します。
- 3 イメージのレベル調節は ▲ / ▼ ボタンを押します。他のサブメニュー項目の選択は **AUTO/SET**ボタンを押します。
- 4 他の機能を選択するには **MENU** ボタンを一度押しメイン・メニューに戻ります。**MENU** ボタンを2度押すと OSD から抜け出ます。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

次の表は、OSDを使用して実行できるコントロール、調整、および設定のメニューを簡単に表したものです。

メインメニュー	サブメニュー	R	D	H	説明	
EZ ZOOMING		●	●		解像度を調整します	
ワイド 4:3		●	●	●	イメージサイズの調整	
PHOTO EFFECT	NORMAL	●	●		画面カラーモードの調整	
	ぼかし	●	●			
	セピア	●	●			
	白黒	●	●			
シネマモード		●	●		指定された動態画面を強調して表示します	
VOLUME				●	ボリュームを調整します	
時間通知		●	●	●	ユーザーが指定した時間になるとお知らせします	
PICTURE	明るさ	●	●	●	画面明暗、明るさ、ガンマ値の調整	
	コントラスト	●	●	●		
	GAMMA	●	●	●		
	**BLACK LEVEL			●		オフセット水準設定
カラー	プリセット	sRGB	●	●	●	ユーザー画面の色調整
		6500K	●	●	●	
		9300K	●	●	●	
	赤	●	●	●		
	緑	●	●	●		
トラッキング	水平	●			画面位置設定	
	垂直	●				
	周波数	●			画面周波数、微細調整、鮮明度調整	
	フェーズ	●				
	画質	●	●	●		
設定	言語	●	●	●	使用環境による映像条件の設定	
	OSD 位置	水平	●	●		●
		垂直	●	●		●
	*ホワイトバランス	●				
	**OVERSCAN			●		
	RTC	●	●	●		
	電源インジケーター	●	●	●		
	リセット	●	●	●		
ムービー	●	●	●			
FLATRON F-ENGINE	*インターネット	●	●		使用環境による映像条件の設定	
	**ゲーム			●		
	モード	●	●	●		
	*NORMAL	●	●			
	**標準			●		
	*f エンジンデモ	●	●			
	**スポーツ			●		

● : 調整可
 * : D-sub/DVI入力のみ
 ** : HDMI入力のみ
 R : DSUB 入力
 D : DVI 入力
 H : HDMI 入力

注意

■ アイコンの順序は、モデルによって異なります (J11~J19ページ)。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

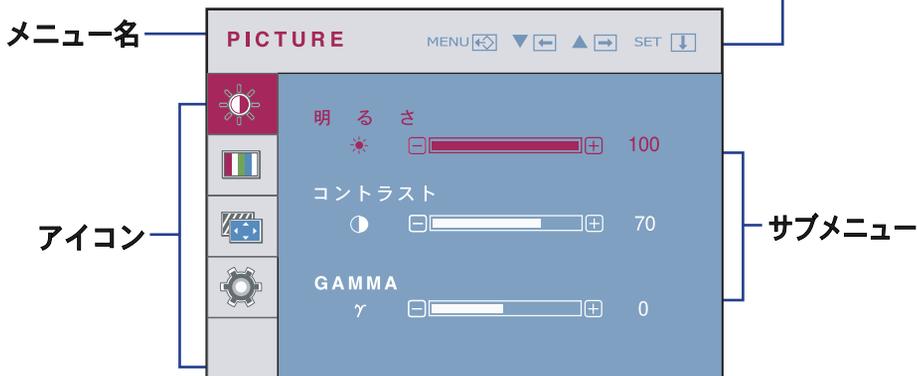
OSDシステムを使用した項目の選択と調整の手順について説明します。前述の「メニュー」に示された各項目のアイコン、アイコン名、アイコンの説明は次の表のとおりです。

MENUボタンを押すと、OSDのメイン・メニューが表示されます。



- MENU : 終了
- ▼▲ : 調節 (減少/増加)
- SET : 実行
 - ↓: 他のサブメニュー選択
 - ↺: サブメニューの選択を再開

ボタンの説明



注意

- モニタ上に表示されるOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューの言語は、マニュアルと異なることがあります。



PICTURE

DSUB/DVI入力



明るさ

画面の明るさを調整します。

コントラスト

画面のコントラストを調整します。

GAMMA

-50/0/50でガンマ値を調整します。
高いガンマ値にするとコントラストの弱い画像になり、低いガンマ値にするとコントラストの強い画像になります。

HDMI入力



BLACK LEVEL

オフセットの水準を設定します。「高」を選択すると画面が明るくなり、「低」を選択すると画面は暗くなります。(HDMI入力のみ)

*オフセットとは? 映像信号の基準で、ディスプレイが表示できる最も暗い画面です。

- MENU : 終了
- ▼ : 減少
- ▲ : 増加
- SET : 他のサブメニュー選択



カラー プリセット

画面の色を選択します。

- sRGB: 画面の色を sRGB標準色規格に合わせるように設定します。
- 6500K: 赤みがかったホワイトに設定します。
- 9300K: 青みがかったホワイトに設定します。



- MENU : 終了
- ▼ : 減少
- ▲ : 増加
- SET : 他のサブメニュー選択

■ 赤

個別に赤色レベルを設定します。

■ 緑

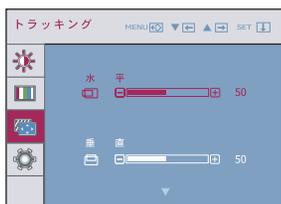
個別に緑色レベルを設定します。

■ 青

個別に青色レベルを設定します。



トラッキング



水平

画像を左右に移動させます。

垂直

画像を上下に移動させます。

周波数

画面バックグラウンドに表示できるすべての垂直バーまたは垂直ストライプを最小化します。水平画面のサイズも変更されます。



フェーズ

画面の焦点を調整します。この機能は、水平ノイズを取り除いて、文字画像を鮮明にします。

画質

画面の鮮明度を調整します。

- MENU : 終了
- ▼ : 減少
- ▲ : 増加
- SET : 他のサブメニュー選択

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

メインメニュー

サブメニュー 説明

設定



設定

言語

コントロール名を表示する言語を選択します。



OSD 位置

OSDウィンドウの位置を調整します。

ホワイト
バランス

ビデオ・カード出力が本製品の仕様と異なる場合、ビデオ信号に歪みが生じてカラー・レベルが低下する可能性があります。この機能を用いると、ビデオ・カードが標準出力レベルに合うように信号レベルが調節され、最適画像が得られます。スクリーンに白色や黒色が出る場合は、この機能を動作させてください。
(DSUB入力のみ)

DSUB/DVI入力



OVERSCAN

HDMI入力でDTVタイミングの出力画像範囲を選択します。
(HDMI入力のみ)

HDMI入力



RTC

オンに設定すると、応答時間コントロール機能が有効になります。
オフに設定すると、応答時間コントロール機能が無効になります。

電源
インジ
ケータ
ー

この機能は、ディスプレイの前面にある電源インジケータのオン、オフを切り換えます。
オフに設定すると、インジケータは消灯します。(電源を入れた際には、15秒間インジケータが点灯した後消灯します)
オンに設定すると、電源インジケータはいつでもすぐにオンになります。

- MENU : 終了
- ▼ : 調節
- ▲ : 調節
- SET : 他のサブメニュー選択

リセット

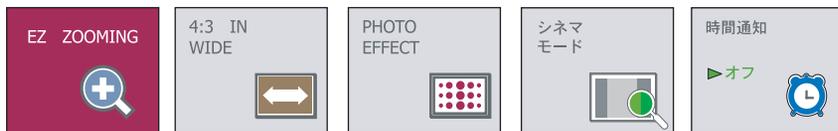
工場出荷時の設定にすべて戻します。すぐにリセットするには、▼, ▲ ボタンを押します。(「言語」は除く)

OSDを使用してもスクリーン画像が改善しない場合は、工場出荷状態に戻してください。その後必要に応じて、上記のホワイト・バランス機能を動作させてください。この機能は入力信号がアナログ信号のときに限り使用可能です。

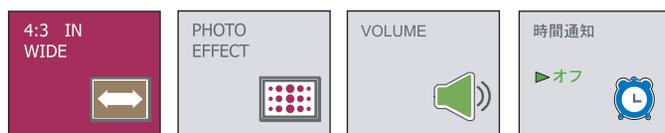
オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

- フロント・パネルの右下の FUN ボタンを押すと、OSD画面が表示されます。

DSUB/DVI入力



HDMI入力



メインメニュー

サブメニュー

説明



EZ ZOOMING EZ ZOOMING機能により、表示解像度を一段階ずつ下げることができます。ボタンを1回押すと解像度が1段階下がります。もう1回ボタンを押すと、解像度は元の表示設定に戻ります。

*この機能は、forteManager がPCにインストールされているときのみ使用できます。

*HDMI入力は、forteManagerに対応していません。



ワイド 4:3

画面の画像サイズを選択します。



ワイド



4:3

- ・ WIDE : 映像信号の入力と関係なく、全体が表示されます。
- ・ 4:3 : 映像信号の割合を4:3に変更します。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

メインメニュー

サブメニュー

説明



PHOTO
EFFECT

画面の色を設定します。



一般

ぼかし



セピア

白黒

・NORMAL (一般):写真の効果機能は適用されません。

・ぼかし:このオプションを選択すると、暗くて鮮明なイメージが明るくソフトに変わります。

・セピア:このオプションを選択すると、画面がセピア(茶色)色に変わります。

・白黒:このオプションを選択すると、画面が白黒に変わります。画面のイメージは白、黒、グレーで表示されます。

*写真の特徴効果はHDMIでインプットにしても表示できない可能性が高い。

(DSUBフォーマットで写真の効果を表示すること)



シネマ
モード

指定された動態画面を強調して表示します。

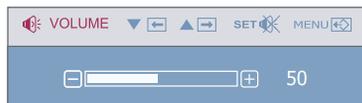
*この機能は、forteManagerがPCにインストールされているときにのみ使用できます。

(DSUB/DVIインプットだけ適用できます)



VOLUME

ヘッドホン/イヤホンのボリュームを調整します。(HDMIインプットだけ適用できます)



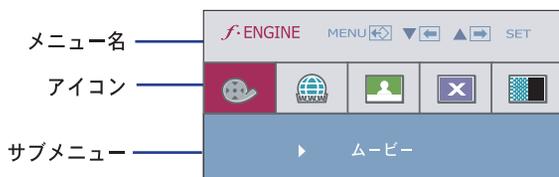
時間通知

スクリーンに表示している時計OSD、又は電源指示LEDランプの点滅によって、ユーザに連続使用時間はすでに設定時間に達したことを注意します。

選択: オフ/1 HR/2 HR

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

- フロント・パネルの右下の **f-ENGINE** ボタンを押すと、OSD画面が表示されます。



メインメニュー	サブメニュー	説明
	ムービー	ビデオや映画など、動画を見る時に選択してください。
<p>DSUB/DVI入力</p>	インターネット	インターネットや文書作業 (Wordなど) 時に選択してください。
<p>HDMI入力</p>	ゲーム	長時間、ゲームをする時に選択してください。
<p>DSUB/DVI入力</p>	NORMAL	一般的な使用環境で選択してください。 * f-ENGINE である状態はオフの状態、それは通常モードです。
<p>HDMI入力</p>	標準	入力する元の標準映像として使用したい時に選択してください。 * 標準モードは f-ENGINE がオフになったモードです。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

メインメニュー

サブメニュー

説明

DSUB/DVI入力



エンジンデモ 売場の広告用に使います。画面を半分に分けて、左は標準画面、右は動画モードを適用、ユーザーが動画モード適用の前後を確認できます。

HDMI入力



スポーツ 一般スポーツの映像を見る時に選択してください。



モード

モードサブメニュー機能を調節するには、AUTO/SETボタンを押します。

ACEかRCMを手動で調整することができます。(DSUB/DVI入力のみ)、HUEまたはSATURATION (HDMI入力のみ)を調節できます。異なる環境設定を使用している場合、調整した値を保存したり、元に戻したりできます。

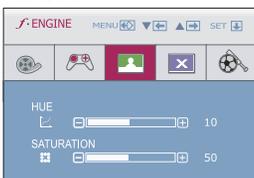
DSUB/DVI入力



... ACE(Adaptive Clarity Enhancer) : 明度モードを選択します。

- 0 非適用
- 1 明瞭度、輝度コントラスト低
- 2 明瞭度、輝度コントラスト高

HDMI入力



... RCM(Real Color Management) : 色モードを選択します。

- 0 非適用
- 1 緑色強調
- 2 フレッシュトーン
- 3 色拡張

...HUE: 画面の色調を調整します。

...SATURATION: 画面の彩度を調整します。

- MENU : 終了
- ▼ : 減少
- ▲ : 増加
- SET : 他のサブメニュー選択

サービスに連絡する前に、次の内容を確認してください。

画像が表示されない

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">● ディスプレイの電源コードが接続されていますか?● 電源インジケーターが点灯していますか?● 電源インジケーターが点滅していますか?● 画面に“範囲超過”というメッセージが表示されていませんか?● 画面に“チェックシグナルケーブル”と表示されていませんか? | <ul style="list-style-type: none">・ 電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうか確認してください。・ 電源ボタンを押してください。・ ディスプレイが節電モードになっている場合は、マウスを動かすか、またはキーボードのいずれかのキーを押して画面を起動してください。・ コンピューターの電源をオンにしてください。・ このメッセージは、コンピューター(ビデオカード)からの信号がディスプレイの水平または垂直の周波数レンジを超えた場合に表示されます。本ユーザーズガイドの「仕様」(26~28ページ)を参照し、ディスプレイを設定し直してください。・ このメッセージは、コンピューターとディスプレイ間の信号ケーブルが接続されていない場合に表示されます。信号ケーブルが正しく接続されているかを確認して、もう一度試してください。 |
|---|---|

画面に"OSD ロック"メッセージが表示されていますか?

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">● MENUボタンを押すと"OSD ロック"が表示されますか? | <ul style="list-style-type: none">・ 現在のコントロールの設定を確保できるため、不注意に変更してしまがありません。
MENU ボタンを 5 秒間押し続けると OSD コントロールをアンロックできます。
'ロック解除'というメッセージが表示されます。 |
|---|--|

表示画像が正しくない(1)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ● 画像の表示位置が正しくない。 | ・ AUTO/SETボタンを押して、表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまくいかない場合は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)にある水平位置のアイコンや垂直位置のアイコンを使用して、画像位置を調整します。 |
| ● 画面のバックグラウンドに垂直バーや垂直ストライブが表示される。 | ・ AUTO/SETボタンを押して、表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまくいかない場合は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)にある「周波数」アイコンを使用して、垂直バーや垂直ストライブを小さくします。 |
| ● 画像や文字中に現れる水平ノイズが鮮明に表示されない。 | ・ AUTO/SETボタンを押して、表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまくいかない場合は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)にあるフェーズアイコンを使用して、水平バーを小さくします。
・ コントロールパネル→画面→設定でディスプレイが推奨されている解像度に設定され、画面が適切に表示されていることを確認してください。色の設定は、24ビット(True Color)以上にしてください。 |

重要

- コントロールパネル→画面→設定で周波数と解像度に変更されていないか確認してください。変更されている場合、ビデオカードを推奨されている解像度に設定し直してください。
- 推奨されている解像度(最適な解像度)が選択されていないと、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、歪んだりすることがあります。推奨されている解像度が選択されていることを確認してください。
- 設定方法は、コンピューターやOS(オペレーティングシステム)によって異なることがあります。また、推奨解像度はビデオカードによってはサポートされていないことがあります。このような場合は、コンピューターまたはビデオカードの製造元にお問い合わせください。
- HDMI にインターリーブ信号(1920 x 1080i)を入力すると、静止画像が揺れることがあります。ただし、動画は揺れません。60Hzで1920 x 1080の解像度に設定するようお勧めします。

表示画像が正しくない(2)

<ul style="list-style-type: none">●画面の色が白黒または正常でない。	<ul style="list-style-type: none">・信号ケーブルが正しく接続され、必要ならばネジ止めされているかどうか確認してください。・ビデオカードスロットに正しく装着されているか確認してください。・コントロールパネル—設定で、色を24ビット(True Color)以上に設定してください。
<ul style="list-style-type: none">●画面が点滅する。	<ul style="list-style-type: none">・画面がインターレースモードに設定されているかどうか確認してください。その場合、推奨されている解像度に設定し直してください。

“ディスプレイを認識できません。Plug&Play (VESA DDC) モニターが検出されました” というメッセージが表示されていませんか。

<ul style="list-style-type: none">●ディスプレイのドライバをインストールしていませんか。	<ul style="list-style-type: none">・付属のディスプレイドライバ CD(またはフロッピーディスク)からディスプレイのドライバをインストールしてください。 またWebサイト http://www.lge.com からドライバをダウンロードすることもできます。・ビデオカードがプラグ&プレイ機能をサポートしているか確認してください。
---	--

ディスプレイ	54.6cm (21.5インチ) フラットパネルアクティブマトリックス-TFT LCD、Anti-Glareコーティング 表示可能对角線サイズ: 54.6 cm 0.248*0.248mmドットピッチ		
同期信号入力	水平周波数	30~83kHz (自動)	
	垂直周波数	アナログ、デジタル: 56 - 75 Hz (自動) HDMI: 56 - 61 Hz (自動)	
	入力形態	セパレートTTL、ポジティブ/ネガティブ SOG (Sync On Green) デジタル (HDCP)	
ビデオ入力	信号入力	15ピンD-Subコネクタ DVI-D コネクタ (デジタル) 19ピンHDMIコネクタ	
	入力形態	アナログ (0.7Vp-p/75オーム)、デジタル、HDMI	
解像度	MAX	アナログ: VESA 1920 x 1080 @60Hz デジタル: VESA 1920 x 1080 @60Hz	
	推奨	VESA 1920 x 1080 @60Hz	
プラグ&プレイ	DDC 2B (デジタル、HDMI), DDC 2AB (アナログ)		
電力消費量	オンモード	≤ 39W(標準値)	
	スリープモード	≤ 1W	
	オフモード	≤ 1W	
外形寸法 (チルト・スイーベルスタンド付)		スタンド含む	スタンド含まず
	幅	51.90cm (20.43インチ)	51.90cm (20.43インチ)
	高さ	38.73cm (15.24インチ)	33.08cm (13.02インチ)
	奥行	19.32cm (7.61インチ)	6.34cm (2.50インチ)
	質量	4.2 kg (9.26 ポンド)	
スタンドの動作範囲	傾斜角度	-5° - 17°	
入力電源	AC 100V~ 50/60Hz 1.0A		
環境条件	作業条件		
	温度	10°C ~ 35°C	
	湿度	10% ~ 80% 無結露	
	保管条件		
温度	-20°C ~ 60°C		
湿度	5% ~ 90% 無結露		
スタンド	連結 ()、独立 (0)		
信号ケーブル	連結 ()、独立 (0)		
電源コード	壁コンセントタイプまたはPCコンセントタイプ		

注意

- 本書の情報は、予告なしに変更することがあります。

ディスプレイ	54.6cm (21.5インチ) フラットパネルアクティブマトリックス-TFT LCD、Glareコーティング 表示可能对角線サイズ: 54.6 cm 0.248*0.248mmドットピッチ		
同期信号入力	水平周波数	30~83kHz (自動)	
	垂直周波数	アナログ, デジタル: 56 - 75 Hz (自動) HDMI: 56 - 61 Hz (自動)	
	入力形態	セパレートTTL、ポジティブ/ネガティブ SOG (Sync On Green) デジタル (HDCP)	
ビデオ入力	信号入力	15ピンD-Subコネクタ DVI - D コネクタ (デジタル) 19ピンHDMIコネクタ	
	入力形態	アナログ (0.7Vp-p/75オーム)、デジタル、HDMI	
解像度	MAX	アナログ: VESA 1920 x 1080@60Hz デジタル: VESA 1920 x 1080@60Hz	
	推奨	VESA 1920 x 1080@60Hz	
プラグ&プレイ	DDC 2B (デジタル、HDMI), DDC 2AB (アナログ)		
電力消費量	オンモード	≤ 39W (標準値)	
	スリープモード	≤ 1W	
	オフモード	≤ 1W	
外形寸法 (チルト・スイーベルスタンド付)		スタンド含む	スタンド含まず
	幅	51.90cm (20.43インチ)	51.90cm (20.43インチ)
	高さ	38.73cm (15.24インチ)	33.08cm (13.02インチ)
	奥行	19.32cm (7.61インチ)	6.34cm (2.50インチ)
	質量	4.2 kg (9.26 ポンド)	
スタンドの動作範囲	傾斜角度	-5° - 17°	
入力電源	AC 100V~50/60Hz 1.0A		
環境条件	作業条件		
	温度	10°C ~ 35°C	
	湿度	10% ~ 80% 無結露	
	保管条件		
温度	-20°C ~ 60°C		
湿度	5% ~ 90% 無結露		
スタンド	連結 ()、独立 (O)		
信号ケーブル	連結 ()、独立 (O)		
電源コード	壁コンセントタイプまたはPCコンセントタイプ		

注意

- 本書の情報は、予告なしに変更することがあります。

ディスプレイ	58.4 cm (23インチ) フラットパネルアクティブマトリックス-TFT LCD、Anti-Glareコーティング 表示可能对角線サイズ: 58.4 cm 0.266*0.266mmドットピッチ		
同期信号入力	水平周波数	30~83kHz (自動)	
	垂直周波数	アナログ, デジタル: 56 - 75 Hz (自動) HDMI: 56 - 61 Hz (自動)	
	入力形態	セパレートTTL、ポジティブ/ネガティブ SOG (Sync On Green) デジタル (HDCP)	
ビデオ入力	信号入力	15ピンD-Subコネクタ DVI-D コネクタ (デジタル) 19ピンHDMIコネクタ	
	入力形態	アナログ (0.7Vp-p/75オーム)、デジタル、HDMI	
解像度	MAX	アナログ: VESA 1920 x 1080@60Hz デジタル: VESA 1920 x 1080@60Hz	
	推奨	VESA 1920 x 1080@60Hz	
プラグ&プレイ	DDC 2B (デジタル、HDMI), DDC 2AB (アナログ)		
電力消費量	オンモード	≤ 42W(標準値)	
	スリープモード	≤ 1W	
	オフモード	≤ 1W	
外形寸法 (チルト・スイーベルスタンド付)		スタンド含む	スタンド含まず
	幅	55.69cm (21.93インチ)	55.69cm (21.93インチ)
	高さ	40.76cm (16.05インチ)	34.09cm (13.42インチ)
	奥行	19.32cm (7.61インチ)	6.78cm (2.67インチ)
	質量	4.5 kg (9.56 ポンド)	
スタンドの動作範囲	傾斜角度	-5° - 17°	
入力電源	AC 100V~50/60Hz 1.0A		
環境条件	作業条件		
	温度	10°C ~ 35°C	
	湿度	10% ~ 80% 無結露	
	保管条件		
	温度	20°C ~ 60°C	
	湿度	5% ~ 90% 無結露	
スタンド	連結 ()、独立 (0)		
信号ケーブル	連結 ()、独立 (0)		
電源コード	壁コンセントタイプまたはPCコンセントタイプ		

注意

- 本書の情報は、予告なしに変更することがあります。

ディスプレイ	58.4 cm (23インチ) フラットパネルアクティブマトリックス-TFT LCD、Glareコーティング 表示可能对角線サイズ: 58.4 cm 0.266*0.266mmドットピッチ		
同期信号入力	水平周波数	30~83kHz (自動)	
	垂直周波数	アナログ, デジタル: 56 - 75 Hz (自動) HDMI: 56 - 61 Hz (自動)	
	入力形態	セパレートTTL、ポジティブ/ネガティブ SOG (Sync On Green) デジタル (HDCP)	
ビデオ入力	信号入力	15ピンD-Subコネクタ DVI - D コネクタ (デジタル) 19ピンHDMIコネクタ	
	入力形態	アナログ (0.7Vp-p/75オーム)、デジタル、HDMI	
解像度	MAX	アナログ: VESA 1920 x 1080@60Hz デジタル: VESA 1920 x 1080@60Hz	
	推奨	VESA 1920 x 1080@60Hz	
プラグ&プレイ	DDC 2B (デジタル、HDMI), DDC 2AB (アナログ)		
電力消費量	オンモード	≤ 42W(標準値)	
	スリープモード	≤ 1W	
	オフモード	≤ 1W	
外形寸法 (チルト・スイーベルスタンド付)		スタンド含む	スタンド含まず
	幅	55.69cm (21.93インチ)	55.69cm (21.93インチ)
	高さ	40.76cm (16.05インチ)	34.09cm (13.42インチ)
	奥行	19.32cm (7.61インチ)	6.78cm (2.67インチ)
	質量	4.5 kg (9.56 ポンド)	
スタンドの動作範囲	傾斜角度	-5° - 17°	
入力電源	AC 100V~ 50/60Hz 1.0A		
環境条件	作業条件		
	温度	10°C ~ 35°C	
	湿度	10% ~ 80% 無結露	
	保管条件		
	温度	20°C ~ 60°C	
	湿度	5% ~ 90% 無結露	
スタンド	連結 ()、独立 (O)		
信号ケーブル	連結 ()、独立 (O)		
電源コード	壁コンセントタイプまたはPCコンセントタイプ		

注意

- 本書の情報は、予告なしに変更することがあります。

プリセットモード (解像度)

DSUB/DVIタイミング

ディスプレイモード (解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	720 x 400	31.468	70
2	640 x 480	31.469	60
3	640 x 480	37.500	75
4	800 x 600	37.879	60
5	800 x 600	46.875	75
6	1024 x 768	48.363	60
7	1024 x 768	60.123	75
8	1152 x 864	67.500	75
9	1280 x 1024	63.981	60
10	1280 x 1024	79.976	75
11	1680 x 1050	65.290	60
*12	1920 x 1080	67.500	60

* モード : 推奨モード

HDMIタイミング

ディスプレイモード (解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	480P	31.50	60
2	576P	31.25	50
3	720P	37.50	50
4	720P	45.00	60
5	1080i	28.12	50
6	1080i	33.75	60
7	1080P	56.25	50
8	1080P	67.50	60

インジケータ

モード	LED 色
オンモード	赤色
スリープモード	明滅します
オフモード	オフ

